

第 16 回日中韓文化コンテンツ産業フォーラム

共同声明文

1. 第 16 回日中韓文化コンテンツ産業フォーラムの概要

第 16 回日中韓文化コンテンツ産業フォーラムは、2023 年 12 月 7 日から 8 日まで東京にて開催された。本フォーラムには、尹陽秀 大韓民国文化体育観光部コンテンツ政策局長、牛山智弘 日本国経済産業省大臣官房審議官、繆沐阳 中華人民共和国文化観光部産業發展局局長及び 3 国の関係機関が出席し、日本がホスト国として議長を務めた。

本フォーラムでは 3 国の文化コンテンツ産業の交流と協力について議論した。昨今のデジタル技術の進展により、エンターテインメント分野では、デジタル技術との掛け合わせにより、本来のコンテンツや IP の持つ力を高め、顧客体験の価値向上を創出するような新しい取り組みが多数行われていることを踏まえ、コンテンツ分野におけるデジタル技術活用について、相互の交流や協力量策に関して集中的に議論が行われた。

3 国は文化コンテンツ産業分野の持続的な成長と交流の必要性を再確認し、本フォーラムが 3 国間の文化コンテンツ産業分野における情報交換や創意的な協力機会の創出に重要な役割を果たすという点を共有した。今後も 3 国は、本フォーラムを交代で、継続的に開催することで合意した。

2. 3 国のデジタル技術が切り拓くコンテンツビジネスの協力強化

3 国は、世界のコンテンツ市場は今後も拡大基調であり、なかでもデジタルコンテンツがビジネス成長を牽引する要因であることを確認し、本フォーラムにおいて、特に、音楽分野にフォーカスした各国のデジタル技術活用に関する支援策や最新動向、コラボレーション事例などを共有した。

また、3 国は、今後も企業間にとどまらず、コンテンツの創作者・制作者やデジタル技術開発者が積極的に相互交流を行い、クリエイティブなアイデアの創出及びコンテンツ開発について議論できる環境作りに努めることを確認した。加えて、政府間のみならず関係機関や産業間の積極的な協力を通して、3 国の文化コンテンツ産業の共同発展と繁栄を模索していくことで合意した。

3. 次回フォーラムについて

3 国は、第 17 回日中韓文化コンテンツ産業フォーラムを、中華人民共和国文化観光部が主催することで合意した。大韓民国と日本は関連する政府機関及び産業界がフォーラムに参加するように協力し、中華人民共和国がフォーラムを開催するにあたり、大韓民国と日本の両国は積極的に協力し、関係政

府機関および文化コンテンツ産業業界がフォーラムに参加することをサポートする。

本共同声明文は、2023 年 12 月 7 日第 16 回フォーラムにおいて日本語、中国語、韓国語、英語で採択され、すべて同等の効力を持つ。解釈上の差が発生した場合は、英語文が優先される。

大韓民国 文化体育観光部 コンテンツ政策局 局長 尹陽秀	日本国 経済産業省 大臣官房審議官 牛山 智弘	中華人民共和国 文化観光部 産業発展局 局長 繆沐阳
---	--------------------------------------	---